





当院では、1年前より子育て支援「すくすくカフェ」」を定期的で開催しています。
 今まで参加頂いた方々のご意見を参考に「小児科クリニックならではの」子育て支援を目指し取り組んでいます。
 「すくすく新聞」では、これから毎回の活動内容・アンケートでのご意見などをお伝えしていきたいと思っています。
 より多くの方々に興味を持って頂き、次回の「すくすくカフェ」」にご参加頂けることが私たちの思いです…。



1 「子どもの食事について」 受付スタッフより

食事をすることの意味、離乳食を始めるタイミング、
 赤ちゃんの発達に合わせた、離乳食の進め方などのお話でした。

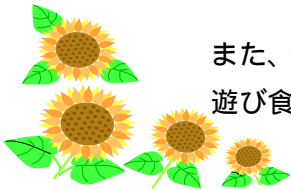


～アンケートより～

- ・ 食事の場をもっと楽しみたい。
- ・ 「いただきます。ごちそうさま。」のあいさつの大切さがわかった。
- ・ 子どもの様子を見ながら、離乳食を進めていきたい。

などの感想を頂きました。

また、子どもの食事についての困り事で一番多かったのは、
 遊び食べでした。



「手づかみ食べ 遊び食べ」

違い

- ・ 手づかみ食べ 食べることに意欲的で、食べ物を口に持っていき食べようとする状態
- ・ 遊び食べ お腹がある程度満たされていて、食べものをおもちゃにしている状態

いただきます ごちそうさまでした



遊び食べも成長の一つの過程なので、禁止するのではなく、
 様子を見ながら適当なところで、食事を切り上げましょう。
 (もちろん、ごちそうさまのあいさつで!!)

《苦手な物をたべさせるPoint》

「 を食べると美人になるよ～」
 「わかめを食べると髪が生えるよ～」
 などと言って、子どもを上手く乗せる
 ～スタッフ体験談より～

食事は家族のコミュニケーション
 の場の1つです。

楽しい雰囲気の中で、苦手な物を自然と
 食べられるようになるといいですね





「赤ちゃんの表情とコミュニケーション」

赤ちゃん学会理事長小西行郎 Dr.

赤ちゃんの持っている能力や赤ちゃんとのコミュニケーションの仕方についてのお話でした。



～アンケートより～

- ・ 赤ちゃんの賢さを改めて実感した。
 - ・ 子どもとの遊び方が分かった。
 - ・ 子どものしつけ、コミュニケーションの話が興味深かった。
 - ・ しつけの中で、褒めるばかりでなく叱ることも大切なことだと分かった。
- などの感想を頂きました。



フリートーク

お母さんの質問より・・・



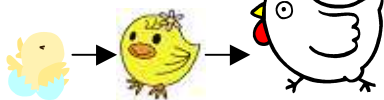
Q 1 : 夜寝る時間が、だんだん遅くなって来ているが、昼寝を途中で起こした方が良いですか？
 行郎 Dr.: 夜にまとまった時間睡眠をとる事は重要。睡眠時間が短縮しているならば、昼寝の時間を早めに切り上げてもいいかもしてませんね。



Q 2 : 2歳児ですが、寝る時のおしゃぶりがやめられません・・・？
 院長 : その子の置かれている状況によって一概にはいえませんが・・・。この子の場合、下に兄弟が生まれて、お母さんを独り占めできず、我慢している部分もあります。全部、奪ってしまうと辛いので、今しばらくはそのままで見守ってあげたほうがいいですね。

手遊びコーナー

コロコロたまご



すいか

親子で向かい合ってするふれあい遊びです。



(離乳食期の子どもが好きなメニュー)

～アンケートより～

- ・ 納豆・トマト煮・かぼちゃやさつまいもの料理
 - ・ 豆腐・ヨーグルトの和え物・みそ汁
 - ・ 豆腐と肉団子・オクラとササミのぶっかけうどん
- など・・・

おいしそう

子どもたちは、のど越しのいい物、甘味ある物がお好みそうですね!(^_^)!

～編集後記～

離乳食は、毎日のメニュー作りから始まり、赤ちゃんのご機嫌をうかがいながらの調理と食事介助と毎日お母様方は頑張っている事と思います。けれど、子どもたちはなかなか育児書通りにすんなり食べてはくれないものですよね。きっと育児には正解なんてないと思います。だから、みんなで悩み分かち合って、その子に合った解決策を一緒に探していけたらいいなあと思いました。

次回、すくすくカフェ



は、9月の予定です。お楽しみに